夕刊 いわき民報
発行所
平市田町 電176 381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

一等は二丁目に
個人ではなかや洋服店
七夕祭入賞者決る

平の夏まつり行事のトツプを飾る七夕祭は九日（旧七日）昼夜二回にわたつて審査した結果左の通り入賞者を決定した

◇個人賞▼一等いわき民報社長賞大カツプ副賞五千円　なかや洋服店（三丁目）▼二等三千円　ヤマカ（二丁目）坂本紙店（一丁目）▼三等二千円　かみや（二丁目）常磐交通（駅前）松月堂（銀座通）▼四等千円　武田陶器店（一丁目）平郵便局（四丁目）大黒屋（三丁目）ツルヤ呉服店（四丁目）▼五等五百円　大平薬局（一丁目）森下玩具店（同）さかえ食堂（駅前）小野薬局（四丁目）白菊酒店（田町）▼佳作　市川電気商会（一丁目）さゞ波（二丁目）伊東家具店（新川町）大竹酒店（五丁目）魁文堂（才槌小路）

◇団体賞▼一等平市長賞大カツプ副賞五千円　二丁目▼二等三千円　一丁目　四丁目▼三等二千円　三丁目　中央通　銀座通▼佳作　五丁目　新川町　六　七丁目　才槌小路　新田町

なお表彰式は十日午後一時より平市公会堂日本間に行い賞金、賞状授与があつた

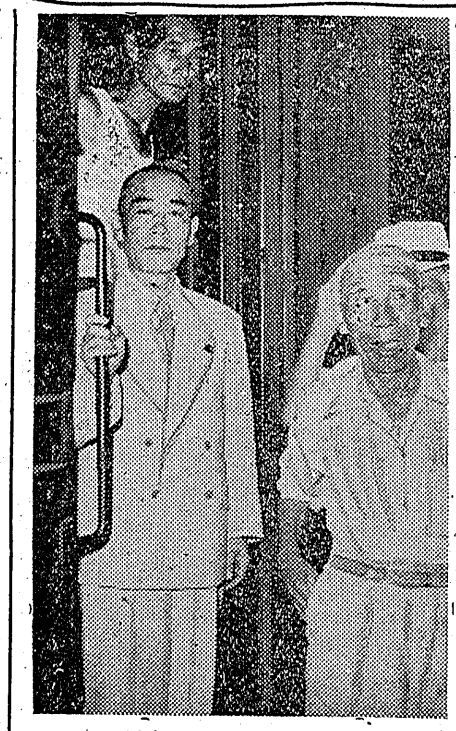
人出廿一萬人
空前の賑い呈す

平名物七夕祭の八、九の両日くり出された見物人はおよそ二十一万人にのぼり平市内の目貫き通りは人山を築き夜は十一時過ぎまで賑わつた、中でも九日は近年にない人出で約十三万人、七夕祭最大の人出だつた、なお二日間の平駅乗降者は八万八千五百人（八日は三万人、九日は五万八千五百人）バス乗降者は五万五千人（八日は二万人、九日は三万五千人）で近郷からは約三万人、市内からは約五万人の人出があつた

一等は都甲印商店
賑つた植田の七夕祭

夏祭りの華…植田町の変装版七夕祭は八、九の二日間商工会が主催となつて開かれた、趣向を凝らした多彩な装飾は各町通りから本通りにかけて夜は電光色も鮮かに人目を惹きけんらん壮観な情景を出現し昨年よりも進歩的な傑作品が続出して人気を博しワンサと押し掛けた人波で賑わつた審査の結果入賞者左の如くで賞金が授与された、尚一等は同点であつたので抽籤で決定した

▼一等都甲印商店▼二等安田屋呉服店▼三等赤ひやうたん　同鉄扉商店▼四等小鮒屋商店　東邦銀行　松谷呉服店▼五等常磐銀行　安田農薬局　大和屋呉服店　菅野自転車店　大塚屋商店　次点古川酒造店　番外下町子供会



駅頭盛んな見送りを受けて上京した關内代議士（記事昨報）

廿八名は開眼可能
巡回検診　受診者三百五十

平名物七夕祭の八、九の両日くり出された見物人はおよそ二十一万人にのぼり平市内の目貫き通りは人山を築き夜は十一時過ぎまで賑わつた、中でも九日は近年にない人出で約十三万人、七夕祭最大の人出だつた、なお二日間の平駅乗降者は八万八千五百人（八日は三万人、九日は五万八千五百人）バス乗降者は五万五千人（八日は二万人、九日は三万五千人）で近郷からは約三万人、市内からは約五万人の人出があつた

光明の鳥、青い鳥が平の空へ飛んで来ました日本赤十字社福島支部主催の巡回開眼検診は九日午前八時半から平市公会堂に開設された此日要に手をひかれた夫、母を連れた子、保ほに引率された盲学校の生徒など約四百名が早朝から延々長蛇の列を布いて検診を受け中村博士外五名の検診の結果は受診者三百五十名の中金冠で角膜移植手術をすれば見える見込みのある者三名、其の他一般的な眼病で手術をすれば見える様になる者二十一名、現在時期尚早であるが後日手術をすれば全治するもの四名で快報に接したこれ等二十八名の患者は小躍りしながら帰つて行つた（写真は検診を受ける人々）

學識經驗者
飯野で選任

平市飯野農業委員会は九日午後一時から飯野支所に開き学識経験者としてゞの三氏を選任した

▼永山支所長▼小野塩協組合長▼吉野栄

一等に山崎靜雨氏
盛會に七夕俳句大會

本社主催第四回七夕俳句大会は旧七日の九日午前十時より本社ホールに俳人四十余名参集して開き兼題『当季雑』五句選、席題『汗、うちわ、ソーダ水、炎天』うち二句』三句選を行い盛会うちに午後四時すぎ散会、当日の入賞者左の通り

▼兼題一等一席　山崎靜雨（平市）一等二席　稲島登美子（同）二等　矢代鳳城（同）三等一席阿部秀坊子（好間村）三等二席　西山春潮（久之浜町）佳作　吉田石城（江名町）吉田部菜子（平市）菅野竹林（小名浜）高木たすく（久之浜町）藤松宏泉（小名浜町）

▼席題入賞者（五名）高木可水（小名浜町）野本明男（平市）吉田石城（江名町）松本盤夫男（相馬郡鹿瀬村）松本かつし（江名町）

主催＝本社

八月の平競輪始まる

第七回平競輪前節は十日から開幕された、第一日目は平名物〝七夕祭り〟の最終日の人出をねらつて行われたが正午現在で入場者三百四十六名、穴は二レースの運で千四百五十円があつた、売り上げは第一レース八万六千九百円、第二レース十三万円で累計二十一万六千九百円だつた

平も解決
勞務者手當

平自由労組の要求中だつた夏期手当一人五百円に対し九日の市側との折衝で遂に一人当り百五十円支給と決まり、労働者四百二十一名に対し十日支給した、昨年の三倍となつている

平軍に凱歌
對仙台高校庭球

平（平商、平工、磐高）対仙台高校（仙商、育英、仙二高、仙商、仙商商、仙一高）対抗庭球大会は去る八日東北大学コートにおいて各地区十組宛出場し熱戦の結果十対五で平軍に凱歌があがつた

天眼鏡

▼七夕祭の装飾は各商店会社思い思いの趣向をこらし各種各様のものが出たが常磐銀行のコケシ人形提灯、坂本紙店の龍宮城、大黒屋洋品店の金の袖、釜屋商店の五条襷、其の他さけず劣らずの珍案想をこらした

▼中にマルトモ書店の大角まんどうに郷土出身の偉人傑物を画き『この絵は誰でしよう』と銘打つて懸賞募集をして居るのはいかにも書店らしい、同書店の話では小中学生の社会科教材をねらつたのだとの事であるが少々殺風景ではあるが目的は正に金的を射て居るこんなのが続出すると七夕祭も新な意義を持つと言うことも出来よう

天気予報

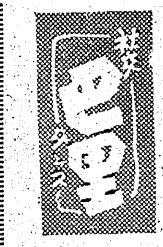
十日

【今晩】南の風雷の中は曇多く所により夕立あるが間もなく晴天

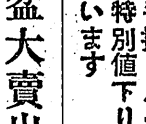
【明日】南の風晴天相変らずムシ暑く午後から夕方にかけて雷雨ある、海上は南の風日中一時多少風波出るが当分の間穏か

御進物用に
新鮮で品質を
新誇る果物を!!
平3電743　八百富

外勤職員採用
第一生命平支部
平市田町七一　電話三一〇番



謝恩　開店一周年記念サービス
◇お勘定１５０円毎に福引
特賞　焼酎壹斗
（又はビール２４本）
以下賞品続々
平駅前　トキワヤ食堂



續々新安値品店頭發表中
特に値下りのした品は
夏服地　さらし手拭　パナマ帽
その他各賣場に特別値下り品
掘出し物がございます
22日までお盆大賣出し中
皆様の利益を謀る店
平の大黒屋
商品券は當本店も共通です

受けて喜ばれる
御進物には
の新かつを
本年は大變安くなりました
節丸市屋
平市　四丁目　電２１３

御注意
最近佐藤鉄工所と称し料理店その他に会計を支払わずその為当所に請求に来る方や電話催促を受けるなど非常に迷惑を被しております　今後充分御気付の程御願申上げます
合資会社　佐藤鐵工所
本社　平市月見町　電三六二
販売部　平市四丁目マルトモビル電七三二

開店
八月廿一日
開店披露大賣出し
記念品付
21日……25日
何もかも新しい品
待望の新安値
大丸百貨店
平市大通
東洋繊維
2階會場展
本年度新製品の
展示と即賣
△ラモー服地
始めて完成された
羊毛とラミーの混紡品
△防皺服地
アメリカの技術をとり
入れた日本で初めての
シワのよらぬ服地
▲交通公社……8月21日より当店内に於て営業▲

創業50周年
移店3周年
記念感謝大賣出し
8月5日より14日まで
全商品（特価品を除く）
正札の2割引き!!
衣料品のお買物は是非此の際に!!
平市2丁目
電話121
吉田屋呉服店

日刊　定価1カ月金80円（週1回四頁建）
（除月曜）一部（二頁）3円（四頁　4円
（第三種郵便物認可）
いわき民報
昭和26年8月11日（金曜日）第1603号

海洋少年團結成

團長に野崎氏　直ちに訓練へ

十二才以上十八才未満の少年を以つて組織する小名浜海洋少年団設立準備委員会は八日午後一時から小名浜海上保安部に開き先ず適山部長が設立準備委員長になり経過報告を行つた後、正副団長の選任を行い団長に野崎眞行氏（小名浜）副団長に水野良吉氏（小名浜）が満場一致で決定、運営委員指導員、顧問の選任については正副団長に一任、直ちに小名浜、植田、平の各中学校生徒七十一名中四十三名が参集して結成式に移り、野崎団長の挨拶、団員代表の宣誓、続いて水野町長代理大浦主事、町営小柳次席、今野海運支局長の来賓祝辞があり終つて港内艇賀翁に同乗第一回海上訓練を行つた

炭鑛防犯協議會結成

會長に中村氏、盗難頻發に鑑み

最近炭鉱の施設器具類の盗難は頻々として発生し事業遂行上に大障碍を来しているのでこれが防止策について去る七日午前十時より植出地区管内炭鉱業者廿余名参集し協議の結果炭鉱防犯協議会を設置し左の如く役員を選任し盗難防止の実を上げる事になつた

▼会長大昭炭鉱中村源蔵▼副会長三松炭鉱▼理事品川、東海、東出、川部（新坑）万寿

▼二十二日磐城セメント四倉工場▼二十三日平市労働会館

▼二十四日豊井炭鉱▼二十五日古河好間炭鉱▼二十六日品川白煉瓦湯本工場▼二十七日日本水薬小名浜工場▼二十八日植出町大昭炭鉱▼二十九日湯本化学錦工場▼三十日大日本勿来炭鉱　映画は『はえ』外二ユースなど五本

成人學級

十一日植田で

植出町の報恩会では十一日公民館で日本報恩会の講師を招へいし第二回成人学級を開催するが、該当者の出席を歓迎している

養護教員研究會

十一日に開く

県教委福島出張所では十一日午前九時から正午まで平二小に管内養護教員四十二名を集め養護教員研究協議会を開き学校保健体育努力事項、教職員及び児童生徒の身体検査、赤痢予防対策、身体検査の結果の処理及び養護教員の職務と立場を理解し協力して遂うためにはどうすればよいかに就き研究協議す

衛生巡回映畫

來る廿二日から開く

平地区産業安全衛生労災協会では平保健所とタイアップ衛生週間行事の一環として次の日程で巡回映画の会を開く

青年學級

植田で開く

植出町公民館では十一日より毎週土曜日の午後一時から四時まで農業青年学級を開設する、講師は磐農尚の先生で来年三月一杯まで続行する

文學青年服毒自殺

内郷町高坂字御殿一坑内書記杉本信夫（三）は九日朝八時半ごろ同町綴字町の内二瓜生写真館四畳間で青酸加里を服毒自殺した

杉本は文学青年で八日夜両親がとりきめた某女（三）と平の七夕祭りを見に来たがその娘にあきたらなくなつたらしく遺書には女は宮城県の故郷にお返し下さい、私は二度と家に帰りませんと書いてあつた

三人組ドロ

内郷町小島字新町三四十工佐藤松男（三）同町御厩字十宿四三十工島貫清三郎（三）住居不定無職徳永某（四）の三名は共謀で四月上旬頃から六月下旬までの間前後十回に亘り常磐炭鉱十建倉庫及川徳事業部専売公社工事現場材料倉庫からレール車輪並九郎等時価七万円相当を盗み六日内郷町署に捕まつた

被害六十万

ニセ明大生の余明罪判

既報＝平地区管では〝ニセ明大生〟と東京都八丈島生れ住居不定無職福田寛則（三）の予審を追及中のところ九日に至り次の犯罪事実が判明した、同人は明大生と称して昨年四月から去る一日までの間全国をマタにかけて詐欺行脚をしていたもので東京八丈島雑貨商菊地田一（三）方から植木を貰う資本を貸してくれと七万円を騙取した外、同様手段で前後数回に亘り総額四十数万円の詐欺を働いて居り此の外にも余罪は相当あるらしく詐欺金額は六十万円に上る見込み

飲酒生徒十名が網に

湯本輔導會で取締り

湯本町内学校輔導会では警察署と協力八日午後八時から十二時まで町内各地の一斉取締を行つた結果喫煙、二人乗等交通違反四名、喫煙飲酒等十名あり夫々適当な措置を施した

ラジオ

ローカル　平放送（11日）

前・零・早起鳥『森林組合を建直そう』
前・三・たねまく人『緑の自転車』
前・三・指導所便り　農業経営からみた中小家畜
前・二・みちのくの標　スポーツ便り
後・四・レコードコンサート
後・三・記者の手帳から

御中元
特賣中
佛壇
位牌　佛具一式
『お戒名入れ』御一名限り無料調製
御注文はお早めに御下命下さい
『夜間営業九時半迄』
家具専門店
伊東家具店
工場　大町　伊東工業KK
平市新川町　電四六四

中華料理　天ぷら　トンカツ
生ビール
東龍軒
平市中央通　電1136

1ダースなら安くなる
十二人の子を十ツば一からげに育てた父とひとり子のように育てた母の愉快なものがたり!!
リーダーズ・ダイジエストで全世界に紹介された評判モデル小説の映画化
クリフトン・ウエツブ
マーナ・ロイ
ジーン・クレイン
11日より5日間
涼しい映画館
聚樂館

映画は大映
物言う女の屍体、手術をさまたげる女の白い影、背すじを走る戦慄が全篇に漂よう!!
霧の夜の恐怖
宇佐美淳　沢村国子　北河内妙子
特別出演　貝谷八百子バレエ団
11－16日
世界館

暑中御伺い申上げます

株式会社　升田屋本店
代表取締役　赤津敬二郎
勿来町（電話一番）

菊多地區金融團
東邦銀行植田支店
常陽銀行植田支店
植田町信用協同組合
東邦銀行勿來支店
東邦銀行泉支店

菊多校長會
会長石井定衛
副会長安藤喜七
〃　舟生伊佐美

植田町立植田小學校
校長舟生伊佐美
教務主任半谷英二
外職員一同

錦中學校
校長佐川武夫
教務主任真倉計三
外職員一同

錦町小學校
校長竹岡伝
教務主任鵜沼忠晃
外職員一同

吳羽化學工業株式會社
錦工場

味噌醤油醸造元
星初太郎
錦町江栗
自宅　一五六
電話　工場　三一〇

磐城通運株式会社植出支店
支店長　北郷徳助

植田中學校
校長園部一巳
教務主任小川繁雄
外職員一同

工業火薬類銃砲花火
クレイ射撃用具
太田銃砲火薬店
関根忍
勿来町　電話二九番

植田地區商業協同組合
理事長　赤津正兵衛
植田町本町一七

土建業
犬木光男
山田村大津

植田町
三和炭礦株式會社
三和炭礦（田人）
三松炭礦（川部）

一寸の油断事故のもと
規則守つて対面交通
有限会社
平和商會
代表取締役　合津定之
植田町駅前　電話四六番

錦町消防團
団長松本消
副団長小野金男

吉野製材工場
吉野幾重
植田町佐糠
電話二九・二六〇番

錦町農業協同組合

植田地區
醫師團